

第6回

# 府民健康フォーラム

～私たちの暮らしと薬・検査・栄養～

糖尿病は症状がなくても徐々に進行し、様々な合併症を引き起こします。糖尿病を予防するには日常生活における心掛けが重要です。今回は、「恐れず、あなどらず、糖尿病」をテーマに講演会を開催し、府民のみなさまに健康で快適な生活をお過ごしいただくための知識を薬剤師・臨床検査技師・栄養士の立場からご提案いたします。

テーマ **恐れず、あなどらず、糖尿病**

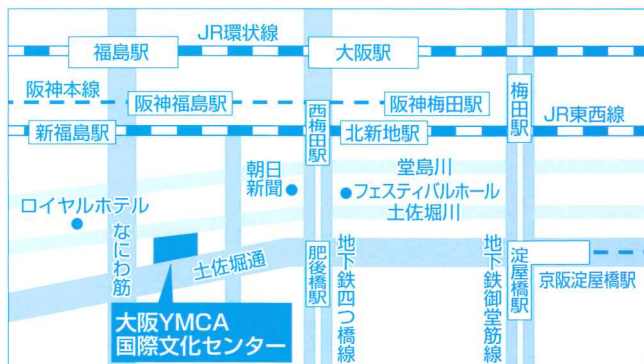
日時 **平成22年10月30日(土)**

午後2時～午後5時

会場 **大阪YMCA国際文化センター**

大阪市西区土佐堀1-5-6  
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車3号出口西へ徒歩5分

入場料 **無料**



※午後1時より講演開始まで薬剤師会、臨床検査技師会、栄養士会による相談コーナーを設置しております。

司会 大阪府栄養士会 理事 塚田 定信

開会挨拶 大阪府薬剤師会 会長 藤垣 哲彦

基調講演 「**恐れず、あなどらず、糖尿病の合併症**」 夕陽ヶ丘 佐藤クリニック 院長 佐藤 利彦 先生

講演Ⅰ 「**糖尿病と上手につきあいたいあなたへ～食事の工夫～**」 大阪府栄養士会 理事 NTT西日本大阪病院 糖尿病療養指導士 中前 きよみ  
●糖尿病と上手につきあっていくには、血糖の良好なコントロールを維持し、合併症を予防することです。  
そのための食事療法のポイントと、食材や調理の工夫で満足感を得る食事について、お話したいと思います。少しでも参考になれば幸いです。

講演Ⅱ 「**糖尿病合併症早期発見の取り組み～眼や足を失わないために～**」 大阪鉄道病院 臨床検査室 糖尿病療養指導士 小宮山 恭弘  
●糖尿病は放っておくと人工透析や失明、足切断など、怖い合併症を引き起こします。合併症の早期発見のためには検査がとても重要です。  
皆さんの眼や足を守るために、病院でどのような検査が行われているのか、症例を交えてお話したいと思います。

講演Ⅲ 「**血糖値に影響する薬**」 大阪府薬剤師会 常務理事 菅濱 淳仁  
●糖尿病は食事・運動で血糖値をコントロールできなくなってから薬を使用しますが、作用は様々です。それらの薬の特性や飲み合わせて血糖が乱れる薬など、お話したいと思います。

閉会挨拶 大阪府臨床検査技師会 会長 今井 宣子

## ●申込方法

「氏名、参加希望人数、電話番号、住所」を明記のうえ、FAX、ハガキ、E-mailにてお申込みください。下記申込欄をご利用いただいても結構です。  
招待状の発送はいたしませんので、お申し込みされましたら直接会場までお越しください。(定員を超過した場合のみご連絡いたします。)

## ●申込先

ハガキ:〒540-0019 大阪市中央区泉町1-3-8  
社団法人 大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係  
FAX:06-6947-5480  
E-mail:kenkoforum@osaka-fuyaku.jp

●申込締切:平成22年10月29日(金)

●定員:500名

※申込の際の個人情報は、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。  
なお、電話番号・住所は、定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

**FAX**  
**参加申込欄**  
**(06-6947-5480)**

氏名

住所

TEL

参加希望人数

お問合せ先

社団法人 大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係 Tel.06-6947-5481(平日 午前9時～午後5時)

主催:(社)大阪府薬剤師会・(社)大阪府臨床検査技師会・(社)大阪府栄養士会

後援:大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市